



## 被災地の救援活動へ

**東** 北地方太平洋沖地震に伴う支援を行うため、消防援助隊は宮城県石巻市に3月28日から4月3日まで、医療チームは宮城県気仙沼市に4月1日から8日まで派遣されました。

消防援助隊として、上川北部消防事務組合から土田司司令補（名寄）をはじめ5人が避難所から病院への救急搬送業務にあたりました。

また、医療チームとしては、名寄市立総合病院から中村英記医師をはじめ、看護師、薬剤師ら6人が避難所を回り、医療活動を行いました。被災地は、消防車が流され消防機能が喪失していたり、道路の壊滅や車の流失などで病院に行けない人が多い状況での救援活動となりました。



◀ 消防援助隊帰任



▶ 医療チーム帰任

## 4/4,6 期待と希望を胸に入学式

**名** 寄市立大学・同大学短期大学部の入学式が4月4日、同大学体育館で行われ、計206人が大学生生活をスタートさせました。

青木紀学長は「人に共感し、寛容であること。皆さんは家族や社会に支えられてきた。これからも多くの人に支えられていることを自覚してほしい」と告辞。入学生を代表し、小川智也さんは「学生としての自覚と誇りを持ち、悔いなく学生生活を過ごすことを誓います」と宣誓しました。

4月6日、市内小中学校で入学式が行われました。風連中央小学校では20人の新1年生が入学しました。清水悟校長から「学校は楽しいところ。楽しい生活あいうえお（あいさつ、いい笑顔、うんどう、えがお、お話を聞く）を覚えてください」と式辞。1年生は元気よく「お兄さん、おねえさんよろしくお願ひします」とあいさつしました。



◀ 入学宣誓の様子



▶ 1年生にあいさつをする在校生